NPO アジア金型 NPO アジア金型産業フォーラム◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆

「EVは地球温暖化を止めることが出来るか」

～まやかしの Zero Emission（CO_2排出ゼロ）に惑わされるな‼～

講 師 ㈱イノーバス 代表取締役社長 奥田富佐二

今回の講師である奥田富佐二氏が、昨年 12 月に*「電動化戦争迎え撃つトヨタ」*という著作を上梓した。

地球温暖化防止という大義名分のもとに世界中で急速に進んでいる車の電動化、とりわけ EV 化の流れに大きな疑念と不信感を抱かざるを得なかったからだ。

著者は、EVが地球温暖化を止める救世主となり得るかを HV プリウスと EV リーフを比較しながら色々調査したがEVが温暖化ガスを減らすという芳しい結果は得られなかった。更に調査を進めていくうちに EV 化の背景にある「地球温暖化」自体もどこか曖昧で非科学的な面も多く、事実関係を精査し慎重に見極める必要のある重要な問題、テーマであることに気づく。

国連は地球温暖化問題を今のまま放置すれば、近い将来地球が滅びてしまうかのような危機感を煽り、2050 年までに地球温度上昇を 1.5℃以内に抑えるため世界各国に CO2 排出枠規制を義務付けた（2015 年パリ協定）。

これを契機に EV 化は一気に世界中で大きなうねりとなり今や誰も疑いを持つことなくすべての車から内燃機関を排除し、大型バッテリー搭載の電動モーター走行 EV に置き換わろうとしている。この流れは当然日本にも波及し日産、ホンダ、更にソニー等も EV 生産に本格参入、EV 化に慎重だったトヨタも昨年末 EV350 万台計画を発表。

今や EV 化こそが地球温暖化防止の最も効果的な処方箋であるかのような風潮の中、EV の実力、正体を客観的に分析し日本のみならず世界の自動車産業にとって今の世界の EV 化の潮流が本当に望ましいことなのか、EV 化で本当に CO_2 を減らせるのか、そして地球温暖化は止められるのか等について、奥田氏の著作紹介から解説を進めて頂くことになった。

・日 時 2022年6月28日（火） 16時～18時

・会 場 ZOOM による講演会 ・申込はこちらへ info@npo-admf.org

・メール info@npo-admf.org **(1)氏名 (2)社名/所属 (3)アドレス (4)e-mail (5)会員/非会員(6)電話/FAX**

★定 員 100 名

★参加費 ＊会員は無料 ＊非会員（年会費として¥5000/4 月～3 月）

・入会届 年会費 http://www.ido21.com/mm//21.05.13nyukaihyou.pdf

書籍詳細：電動化戦争 迎え撃つトヨタ | 書籍案内 | 文芸社 (bungeisha.co.jp)

◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆NPO アジア金型 NPO アジア金型産業フォーラム